

# 団体概要

2020年7月1日現在

団体名	トクテイエイリカソドウホウジン オオサカワンエンガンイキカンキョウソウゾウケンキョウセンター					
	特定非営利活動法人 大阪湾沿岸域環境創造研究センター Non Profit Organization; Institute of Environmental Restoration/Creation on Osaka Bay Coastal Zone					
設立年月日	西暦	1993	年	7	月	(法人格取得:西暦) 1999 年 9 月 22 日)
職員数・会員数	常勤職員数	0人	非常勤職員数	2人	会員数	16人・団体(うち団体会員1団体)
理事	中原紘之(理事長)・岩井克巳(専務理事)・上嶋英機・郡嶋 孝・野邑奉弘・村田武一郎					
監事	鈴木正徳・麻西幸二					
直近の会計年度の事業規模	収入	15,199,312円	支出	15,215,236円	繰越正味財産	3,622,004円 (2019年6月30日)
所在地	〒556-0021 大阪府大阪市浪速区幸町三丁目1番10号日本ミクニヤ株式会社大阪支店内					
連絡先	電話:06-6568-3928 FAX:06-6561-3929 E-Mail:mari-co@osakawan.or.jp					
HPアドレス	http://osakawan.or.jp/					
設立の背景	<p>当団体は、1993年7月に「大阪湾を愛する」多分野の研究者・技術者が集まって設立した「大阪湾新社会基盤研究会」を前身団体とする。同研究会では、多分野の研究者・技術者の共働により、大阪湾の環境に関する調査・研究を行い、「大阪湾の環境創造への提言」(1994年)、「大阪湾の海域別環境創造方針とマリン・コリドールによる大阪湾の環境創造の提案」(1995年)をはじめ、大阪湾の環境に関するいくつかの提言・提案・普及活動を続けてきた。また、『海域環境創造事典』(1994年)、『同改訂版』(1996年)の編集・発行は、海域・海岸線に係る様々な分野の研究者・技術者のコミュニケーション・ツールの役割を果たしてきた。このような6年にわたる研究会活動を経て、1999年9月、経済企画庁の認証を得て、特定非営利活動法人大阪湾沿岸域環境創造研究センター(略称:NPO大阪湾研究センター)へ発展改組した。</p>					
目的	<p>大阪湾沿岸域(大阪湾及び沿岸陸域)の環境及び市民に対して、環境の保全・創造並びに環境共生型まちづくりに関する事業および沿岸域環境に関する国際協力の事業を行い、沿岸域環境の保全・創造に貢献するとともに、環境と調和する豊かな社会の形成に寄与することを目的としている。</p>					
事業内容	<p>(1) 特定非営利活動に係る事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 環境情報の収集・提供及び環境データベースの構築・運営</li> <li>② 環境に関するモニタリング・調査研究・計画・影響評価・技術開発</li> <li>③ 大阪湾マリン・コリドール(海底大型共同溝及び環境共生型人工島)に関する調査研究・計画</li> <li>④ 環境共生型まちづくりに関する調査研究・計画</li> <li>⑤ 沿岸域環境の保全・創造並びに環境共生型まちづくりに関する政策の立案・提言</li> <li>⑥ 沿岸域環境の保全・創造に係る技術者の教育・研修</li> <li>⑦ 沿岸域環境の保全・創造並びに環境共生型まちづくりに関する研究交流会、コンベンション、市民・子供向けイベントの開催</li> <li>⑧ 大阪湾沿岸域環境研究基金の設置と運営</li> <li>⑨ 沿岸域環境の保全・創造に関する国際協力並びに国内各地域との協力の推進</li> <li>⑩ 大阪湾沿岸域における環境の保全・創造並びに環境共生型まちづくりに関係する団体の活動に対する支援</li> <li>⑪ 機関誌の発行</li> <li>⑫ 事業の成果物の出版・販売</li> </ul> <p>(2) 収益事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 環境創造工事の調査・設計・施工</li> <li>② 環境アセスメントの受託</li> <li>③ 沿岸域環境に負荷を与えない商品の開発・販売</li> <li>④ 資源循環型社会形成に資する施設・設備の設計・施工</li> </ul>					